



平成 27 年 2 月 27 日

航空局交通管制部

## 交通管制部の所有するデータの提供について

「将来の航空交通システムに関する推進協議会（CARATS 推進協議会）（座長：屋井鉄雄 東京工業大学大学院教授）」では、将来の航空交通システムの構築に向けた検討を行っており、その一環として、航空交通分野における研究開発の促進のための諸施策の検討を行っております。

かねてより大学等研究機関から交通管制部の所有するデータの利用に関して要望が寄せられていたことを踏まえ、昨年度、CARATS 推進協議会において航空交通分野における研究開発の裾野の拡大・促進を図ることを目的として、交通管制部の所有するデータのうち研究開発に有用な情報を提供する方針を決定いたしました。

この方針に基づき、今年度、CARATS 研究開発推進分科会において具体的なデータ内容等の検討を行うとともに、関係者との調整を行い、このたび下記のとおりデータを提供することといたしましたので、お知らせします。これにより航空交通分野における研究開発が促進され、航空交通サービスの向上に繋がることを期待しています。

## 記

1. データ内容 : 2012 年度の定期航空便の時刻・位置等のデータ  
(データの概要・利用条件等は別紙 1 を参照ください。)
2. データ提供方法 : 郵送料・メディア代等の実費を負担いただき、DVD-R/RW により提供  
(提供の流れは別紙 2 を参照ください。)
3. データ提供窓口 : 国土交通省航空局交通管制部交通管制企画課  
将来の航空システムに関する推進協議会事務局

## 【問合せ先】

国土交通省航空局交通管制部交通管制企画課 植木・山田

連絡先 : 03-5253-8111 (内線 : 51106)

03-5253-8739 (直通)

03-5253-1664 (FAX)

一般公開するデータ 「CARATS Open Data」について

1. データ内容

「2012年度の福岡飛行情報区内における定期航空便のデータ（6週間分）」

○データの項目

時刻（日本標準時）、便名（仮想便名）、緯度(度)、経度(度)、高度(ft)、型式  
※機器の誤差、座標変換による誤差等を含むことをご了承ください。

○データの期間

2012年度の以下の6週間分のデータ

2012年5月7日（月）から13日（日）、7月9日（月）から15日（日）

9月3日（月）から9日（日）、11月5日（月）から11日（日）

2013年1月7日（月）から13日（日）、2月4日（月）から10日（日）

※一部、データの欠落している時間帯があります。

○データの形式及び格納例

データはCSV形式にて、時刻, 仮想便名, 緯度(度), 経度(度), 高度(ft), 型式の順に格納しております。

(格納例) 08:00:00, FLT0300, 42. 413533, 141. 681313, 6247, B763

2. データの利用条件

- ・研究開発・教育・学術研究以外の利用（商用・営利活動等）及び第三者への配布は禁止します。禁止行為が認められた場合、今後、その者に対するデータ提供を行わないことがあります。
- ・国土交通省は本データの内容及び使用に基づく一切の事項について提供先に対し何ら責任を負いません。
- ・本データの内容、フライトの理由、管制方法などの問い合わせには応じかねます。航空会社や管制機関等への問い合わせもご遠慮下さい。
- ・本データを利用した文書や論文を公開する際、“国土交通省 CARATS Open Data” を利用している旨を記載下さい。

3. その他

- ・本データの提供にあたり取得した個人情報、データ公開の有効性の確認及び航空交通システム発展のための施策等の分析に利用します。
- ・データに係る詳細は、提供するデータに併せてお送りする「CARATS Open Data の利用について」をご覧ください。
- ・本データの利便性を高めるため、視覚化を行う独立行政法人電子航法研究所作成ソフトウェア「PlotTrack」を併せて送付致します。

提供の流れ

- ① 提供窓口のメールアドレスまで、「氏名、住所、所属、利用目的」を記載のうえお申込みください。
- ・ チームで研究開発を行うなど、複数の者で利用する場合は、利用する者全員を記載ください。
  - ・ 利用目的については、以下の例にならって可能な限り具体的に記述ください。  
（例1）●●のシミュレーションの研究開発を行うため  
（例2）××大学の△△の授業の際に、教材として活用するため

【メールアドレス】 carats@mlit.go.jp

- ② 将来の航空システムに関する推進協議会事務局において、利用条件等を確認のうえ、提供可能かどうか返信します。なお、利用目的等について、個別に問い合わせる場合があります。

- ③ 提供可能な旨返信があった方は、以下のものを提供窓口まで郵送ください。
- ・ DVD-R/RW 必要枚数（ただし、利用者1人あたり1枚までとします。）
  - ・ DVD-R/RW を保護するためのエアキャップ袋等の保護材
  - ・ 上記2点が入る大きさであって、返送に必要な切手を貼付した返信用封筒（宛先を記入済みのもの）
- ※例えば、100g までであれば返信用封筒に140円の切手を貼付ください。

【郵送先住所】 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

【郵送先宛先】 国土交通省航空局交通管制部交通管制企画課

将来の航空システムに関する推進協議会事務局

- ④ 将来の航空システムに関する推進協議会事務局において、データをDVD-R/RWへ複写し、返信用封筒にて郵送します。